

公開用シラバス

高校歴史総合の授業シラバス

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
地理 歴史	歴史 総合	1 年	必修	30	地理歴史科「詳述歴史総合」実教出版	詳述歴史総合徹底整理演習ノート 実教出版

* S コース・総合コース・AD コース共通で実施

1 学習目標

年間学習目標	社会的事象の歴史的見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。
--------	---

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	①冷戦と脱植民地化（冷戦の開始～日本の高度経済成長）	①多極化する世界（石油危機と世界経済～日本の経済大国化） ②グローバル化と現代社会（冷戦体制の終結～グローバルな認識へ）	①近代化への胎動（ヨーロッパの海外進出～東アジア諸国間の貿易） ②欧米の市民革命と国民国家の形成（イギリスの産業革命～世界市場の形成）
備考			中三履修時の復習と補足

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・技能	小テスト、宿題テスト等 定期考査（配点の約 50%）	評価基準	知識・技能	学期 A B C 学年 A B C 3 段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期 10 段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り <u>知識等：思考等：主体的態度</u> <u>= 4：4：2</u>
	思考・判断・表現	定期考査（配点の約 50%） パフォーマンス評価（課題レポート、話し合いの記録、発表会）		思考・判断・表現	学期 A B C 学年 A B C 5 段階 3 段階		
	主体的学習態度	パフォーマンス評価（課題レポート、発表会の評価、ノート：内容&中長期的変容）及び「出欠席」		主体的学習態度	学期 A B C 学年 A B C 3 段階 3 段階		

* 紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。